



平成22年10月25日

各位

上場会社名 中部鋼鉄株式会社  
 代表者 代表取締役社長 太田 雅晴  
 (コード番号 5461)  
 問合せ先責任者 専務取締役 村石 喜和  
 (TEL 052-661-3811)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年7月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,100	800	900	500	16.03
今回発表予想(B)	21,600	1,000	1,100	700	22.44
増減額(B-A)	△1,500	200	200	200	
増減率(%)	△6.5	25.0	22.2	40.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	11,569	1,020	1,032	244	7.85

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,100	700	700	400	12.82
今回発表予想(B)	19,800	900	900	700	22.44
増減額(B-A)	△1,300	200	200	300	
増減率(%)	△6.2	28.6	28.6	75.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	10,031	1,011	1,018	264	8.49

#### 修正の理由

当社の主力製品であります厚鋼板市況は、建設機械、産業機械を中心とした需要の回復や市中在庫量の適正化が進行し、販売数量は上半期後半に若干のかげりが見えたものの、価格改定も含め順調に推移しました。一方、主原料であります鉄スクラップにつきましては、国内発生量は依然として少ないものの、主な輸出先である韓国、中国の購入意欲減退により輸出量が減少し、購入価格は当初計画を下回りそうな状況であります。

このような環境のもと、平成23年3月期第2四半期累計期間の業績予想を上記の通り修正いたします。

(注)上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により上記予想値とは異なる結果となることをご承知おきください。

以上